

# 交野市教委ニュース

第4号（平成26年8月1日発行）

## 読書活動の推進について

平成25年度全国学力・学習状況調査の中の「1日あたりどれくらいの読書をしますか」という問いに対して、「小学校では、25.4%、中学校では、39.5%が、全くしない」（交野市）と答えています。

読解力の向上はすべての教科に共通した課題であり、学力の向上とともに、生きる力をはぐくみ豊かな人間性の伸長を図ることにつながります。

交野市では、児童・生徒が生涯にわたって読書に親しみ、楽しむ習慣を確立するための環境を整備し、適切な支援を行っています。また、言語活動の充実を図る学習指導要領の趣旨を踏まえた積極的な読書活動の推進、発達の段階に応じた体系的な読書指導を行っています。

また、市立図書館と学校との連携を深め、司書教諭だけでなく、全ての教職員が、学校全体で児童・生徒の学習活動・読書活動を推進していく体制を整備していきます。学校教育ビジョンに基づき、今年度から**学校司書**（専門的な知識・経験を有する学校図書館担当事務職員）を3名配置しています。



ボランティアによる読み聞かせ（昨年度）

